

## (2) 高齢者をめぐる現状

## ① 高齢者の人口の推移

〈表〉大野市における年齢構成の推移(各年4月1日現在)

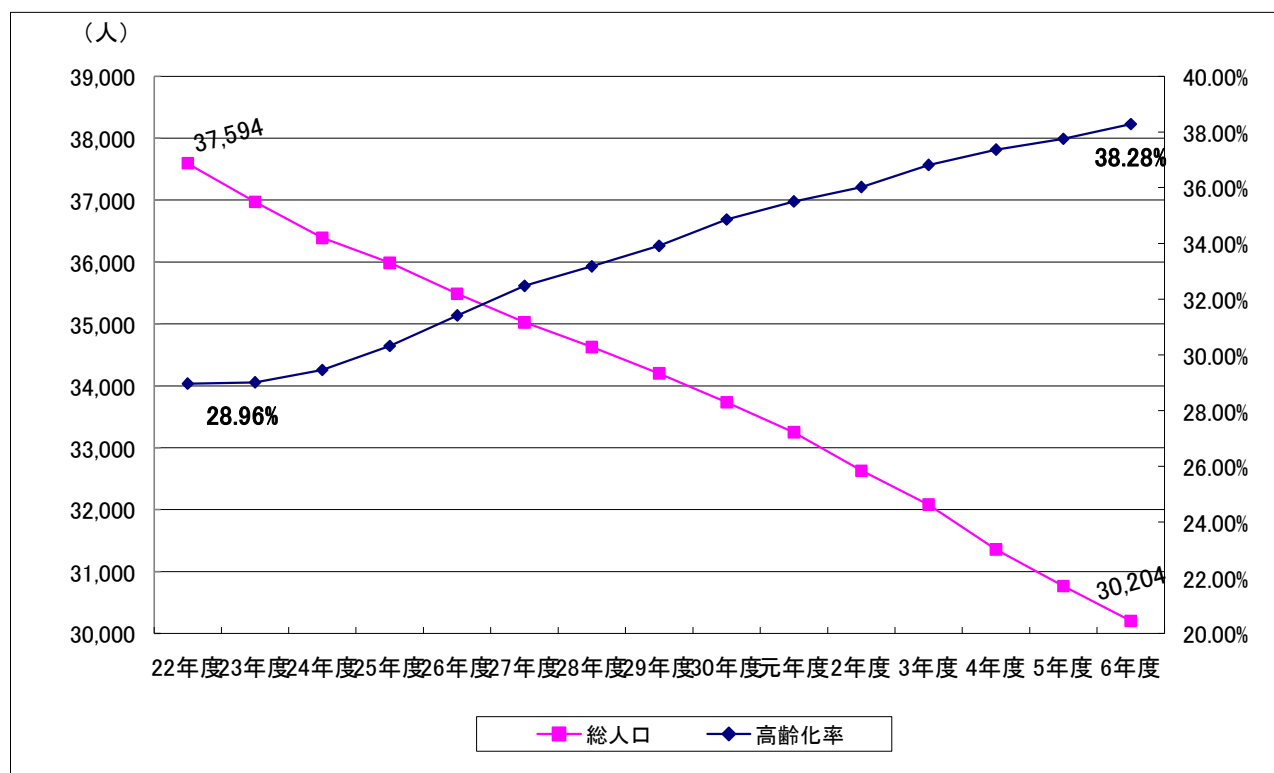
(単位:人)

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
総人口	37,594	36,972	36,392	35,987	35,487	35,026	34,626	34,202	33,735	33,249	32,630	32,083	31,358	30,767	30,204	
65歳以上	10,889	10,727	10,721	10,910	11,150	11,374	11,489	11,601	11,759	11,806	11,755	11,811	11,717	11,616	11,562	
	28.96%	29.01%	29.46%	30.32%	31.42%	32.47%	33.18%	33.92%	34.86%	35.51%	36.03%	36.81%	37.37%	37.75%	38.28%	
(内訳)	65～74歳		4,840	4,609	4,555	4,687	4,936	5,161	5,210	5,282	5,400	5,458	5,483	5,634	5,615	5,222
			44.45%	42.97%	42.49%	42.96%	44.27%	45.38%	45.35%	45.53%	45.92%	46.23%	46.64%	47.70%	47.92%	46.65%
	75歳～		6,049	6,118	6,166	6,223	6,214	6,213	6,279	6,319	6,359	6,348	6,272	6,177	6,102	6,197
			55.55%	57.03%	57.51%	57.04%	55.73%	54.62%	54.65%	54.47%	54.08%	53.77%	53.36%	52.30%	52.08%	53.35%

※ 総人口は住民基本台帳人口(日本人+外国人)

※ 65歳以上の欄は、上段が人口、下段が総人口に対する割合  
内訳の%は、65歳以上の人口に対する割合

〈表〉総人口及び高齢化率の推移



## ② 世帯の状況

〈表〉高齢者等のいる世帯の推移

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総世帯 ※1	10,853	10,723	10,833	11,113	11,187	10,847	10,652	10,689
高齢者のいる世帯数 ※2	4,489	5,028	5,776	6,356	6,636	6,764	6,967	6,922
	41.4%	46.9%	53.3%	57.2%	59.3%	62.4%	65.4%	64.8%
一人暮らし世帯 ※3	327	472	575	728	848	986	1,181	1,280
	3.0%	4.4%	5.3%	6.6%	7.6%	9.1%	11.1%	12.0%
	7.3%	9.4%	10.0%	11.5%	12.8%	14.6%	17.0%	18.5%
夫婦のみ世帯 ※4	444	576	807	1,070	1,231	1,261	1,506	1,623
	4.1%	5.4%	7.4%	9.6%	11.0%	11.6%	14.1%	15.2%
	9.9%	11.5%	14.0%	16.8%	18.6%	18.6%	21.6%	23.4%
同居世帯	3,718	3,980	4,394	4,558	4,557	4,517	4,280	4,019
	34.3%	37.1%	40.6%	41.0%	40.7%	41.6%	40.2%	37.6%
	82.8%	79.2%	76.1%	71.7%	68.7%	66.8%	61.4%	58.1%

資料：昭和60年～令和2年国勢調査(10月1日)

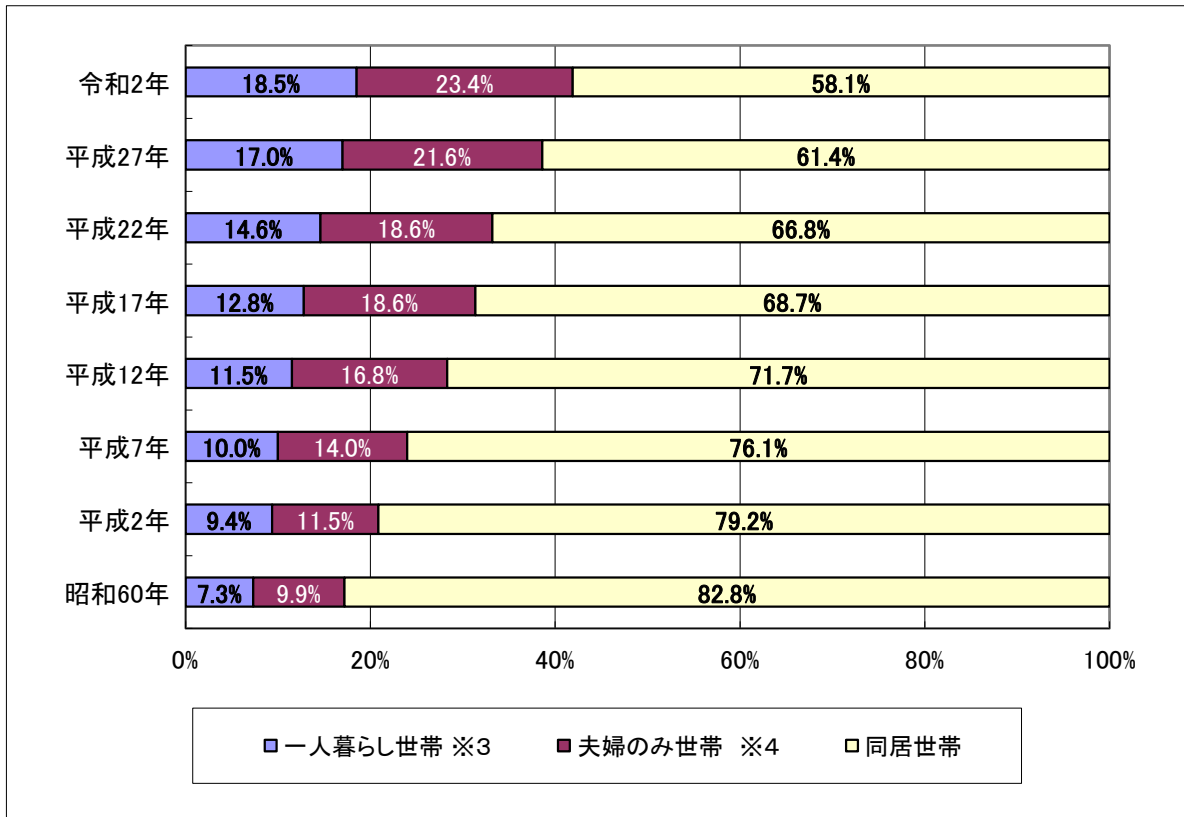
注記：※1：施設などの入所世帯は除く

※2：65歳以上の親族がいる一般世帯

※3：65歳以上の一人暮らし老人世帯

※4：夫婦のいずれか又は両方が65歳以上である世帯

中段：総世帯に対する割合 下段：高齢者のいる世帯に対する割合

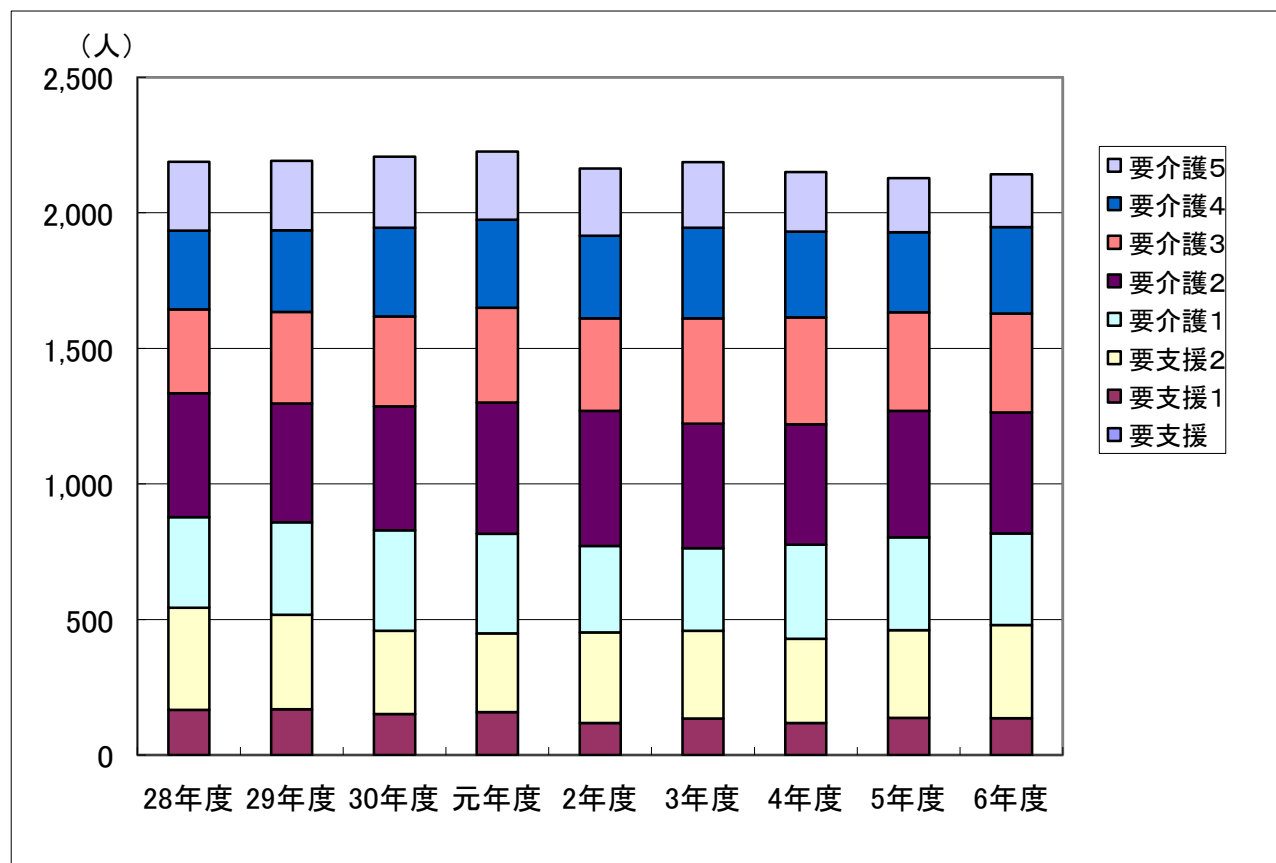


## ③ 要介護認定者の状況

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
要支援	-	-	-	-	-				
要支援1	167	169	152	159	118	135	118	137	136
要支援2	376	348	306	290	334	323	311	324	344
要介護1	335	341	371	367	319	305	347	342	337
要介護2	456	438	457	484	498	459	444	466	446
要介護3	309	338	331	349	341	389	394	364	365
要介護4	291	301	328	325	305	333	316	295	319
要介護5	254	256	262	251	248	242	220	199	195
合 計	2,188	2,191	2,207	2,225	2,163	2,186	2,150	2,127	2,142
高齢者人口	11,337	11,456	11,619	11,655	11,598	11,651	11,574	11,486	11,409
認定率	19.3%	19.1%	19.0%	19.1%	18.6%	18.8%	18.6%	18.5%	18.8%

資料:介護保険事業状況報告(前年度末日の人数)

※高齢者人口は、1号被保険者の人数

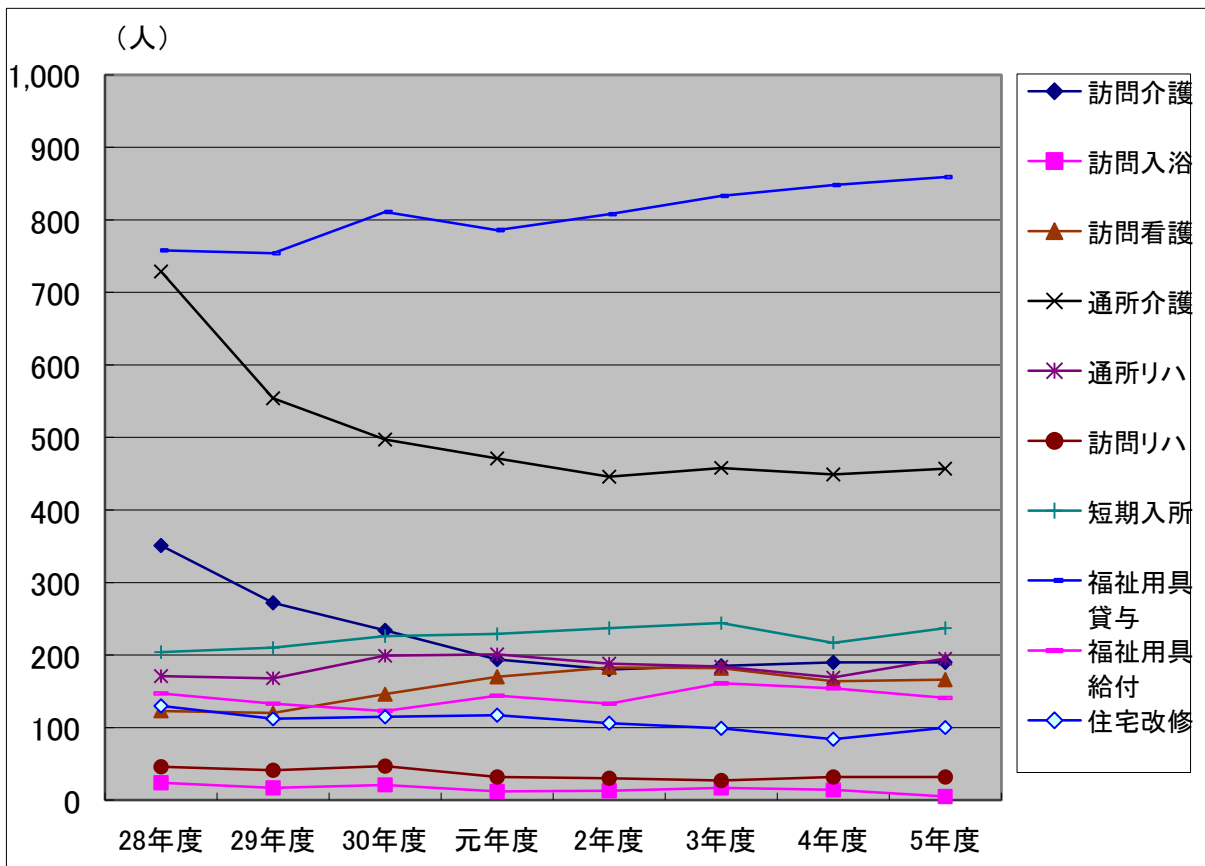


(表)居宅サービスの利用者数

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
訪問介護	351	272	234	194	180	185	190	190
訪問入浴	24	17	21	12	13	17	14	5
訪問看護	123	120	146	170	183	182	164	166
通所介護	729	554	497	471	446	458	449	457
通所リハ	171	168	199	201	188	184	169	195
訪問リハ	46	41	47	32	30	27	32	32
短期入所	204	210	226	229	237	244	217	237
福祉用具貸与	758	754	811	786	808	833	848	859
福祉用具給付	147	133	123	144	133	161	154	141
住宅改修	130	112	115	117	106	99	84	100

注記:利用者数は予防給付と介護給付の合算、年度末現在の1ヶ月の利用者数

※ 福祉用具給付と住宅改修は1年間の利用者数



## ⑤ 認知症高齢者の状況

行動や意思疎通に支障があり、介護が困難な認知症高齢者は、令和6年4月1日現在において、65歳以上人口の14.1%、要介護認定者の73.8%を占めています。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
認知症者数	1,670	1,608	1,600	1,635	1,579	1,632
在宅	1,292 (77.4%)	1,190 (74.0%)	1,051 (65.7%)	1,095 (70.0%)	1,083 (68.6%)	1,044 (64.0%)
在宅 以外	378 (22.6%)	418 (26.0%)	549 (34.3%)	540 (33.0%)	496 (31.4%)	588 (36.0%)
割合 1	14.1%	13.7%	13.5%	14.0%	13.6%	14.1%
割合 2	75.1%	74.3%	73.2%	76.0%	73.3%	73.8%

※高齢者福祉基礎調査による。認知症者数は、要介護認定者のうち「認知症高齢者の日常生活自立度」の判定がⅡ～Mランクの高齢者数である（2号被保険者も含む）。

※割合 1→対 65 歳以上人口割合 割合 2→対要介護認定者割合

（参考） 「認知症高齢者の日常生活自立度」判定基準

ランク	判定基準	見られる症状・行動の例
Ⅱa	家庭外で、日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られても、誰かが注意していれば自立できる。	たびたび道に迷うとか、買物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等。
Ⅱb	家庭内でも上記Ⅱaの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の応答や訪問者との応答など一人で留守番ができない等。
Ⅲa	日中を中心として、日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	着替え、食事、排便・排尿が上手にできない・時間がかかる。やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等。
Ⅲb	夜間を中心として、上記Ⅲaの状態が見られる。	ランクⅢaに同じ。
Ⅳ	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクⅢに同じ。
M	著しい精神症状や問題行為あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等。